

今週のお祈り

聖霊降臨後第24主日(特定26)特禱

全能の神よ、あなたは独りのみ子を与えてわたしたちの罪のいけにえとし、また清い生涯の模範とされました。どうか深く感謝してその計り知れない恵みを受け、常に力を尽くしてみ跡を踏むことができますように、主イエス・キリストによってお願いいたします。アーメン



日本聖公会 東京教区
聖パウロ教会 にちようがっこう

〒153-0053 目黒区五本木 2-20-1
でんわ: 03-3710-6031

号外 223

発行日
2024年
11月3日

10/27 の聖パウロ☆バザーは大勢のご来場で賑わい、嬉しく楽しいひとときでした♪ 感謝とともに収益は能登半島被災地などへ献金させていただきます。11/10(日)のこども祝福式にもみんな来てね!



今週の聖書 マルコによる福音書 12:28-34
28 彼らの議論を聞いていた律法学者の一人が進み出、イエスが立派にお答えになったのを見て、尋ねた。「あらゆる戒めのうちで、どれが第一でしょうか。」
29 イエスはお答えになった。「第一の

聖書からのメッセージ 司祭 橋本 克也

「律法学者」は、神の戒めや約束を詳しく調べて、人々に教えていました。それでもどのように生きるかについては不安も抱いていたのでしょう。イエスさまに、「あらゆる掟のうちで、どれが第一でしょうか」と尋ねます。私たちが自分の生き方にしばしば悩み不安を抱きます。聖書は、私たちが神さまに愛されていることを明らかにします。「愛する人」を生きることは、時も忍耐も、また勇気も必要でしょう。聖書の信仰は、主によって、弱い私たちが「愛する人」に招き導く、苦難も喜びも伴う希望の道です。

戒めは、これである。『聞け、イスラエルよ。私たちの神である主は、唯一の主である。』
30 心を尽くし、魂を尽くし、思いを尽くし、力を尽くして、あなたの神である主を愛しなさい。』
31 第二の戒めはこれである。『隣人を自分のように愛しなさい。』
32 律法学者はイエスに言った。「先生、おっしゃるとおりです。『神は唯一である。ほかに神はない』と言われたのは、本当です。33 そして、『心を尽くし、知恵を尽くし、力を尽くして神を愛し、また隣人を自分のように愛する』ということは、どんな焼き尽くすいけにえや供え物よりも優れています。』
34 イエスはこの律法学者が適切な答えをしたのを見て、「あなたは神の国から遠くない」と言われた。もはや、あえて質問する者はなかった。